

2020年7月26日

保護者の皆様

小林聖心女子学院

校長 棚瀬 佐知子

## 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策に関して（第十五報）

学校生活も夏休みまであとわずかというところまで進んで参りました。保護者の皆さまにはご心配の尽きない中、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、連日の報道等でご存知の通り、近隣他府県と同様に、兵庫県の新型コロナ感染症の感染者数は増加傾向となっております。さらに、県下では、7月23日に一日あたりの新規陽性者数の直近一週間平均が20人以上となり、「兵庫県における『次なる波』への対応（社会活動制限）について（令和2年6月18日発表）」の基準に則り、区分が「感染増加期」、かつ、対応の方向性が「制限強化」となりました。ただし、県から示された対処方針では、学校は感染防止対策を講じた上、教育活動を実施するという事になっています。

本校では、ガイドラインに従って感染拡大防止に努めておりますが、登校にご不安があり欠席する場合は、明日7月27日(月)から31日(金)の間は欠席扱いとはいたしません。但し、この間の授業の補いはいたしませんのでご承知おきください。

また、明日以降、担任との面談の予定がある保護者の方で、日程の延期を希望される場合は、明日27日(月)8時以降に担任までご連絡ください。夏休み明け以降に延期いたします。